

カーブジェン株式会社 行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、また男女ともに全社員が活躍できる雇用環境の整備を行い、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2026年4月1日 ～ 2028年3月31日までの2年間

2. 内容

目標1：計画期間内に、育児休業の取得人数または取得率を次の水準以上とする。
男性社員・・・育児休業取得率を30%以上にする。または、育児休業（パパ育休（産後パパ育休）含む）の取得者を1人以上。
女性社員・・・女性社員全体と有期雇用の女性社員それぞれについて、取得率80%以上。

<対策>

- 2026年4月～ 制度の周知と意向確認：産後パパ育休を含む制度を全社員へ周知し、対象者への個別面談を行う。
- 2027年4月～ 業務カバー体制の整備：育休取得時の業務負荷を軽減するため、複数担当者制（バックアップ体制）の導入や、属人化した業務のマニュアル化を検討・実施する。

目標2：フルタイム社員の時間外・休日労働時間の計画期間内の平均が各月30時間未満とする。

<対策>

- 2026年4月～ 生産性向上のための環境整備：DX化による事務作業の自動化やツールの活用を進め、業務の効率化を図る。また、各部署で発生しているボトルネックを特定し、業務量の見直しを行う。
- 2027年4月～ 意識改革の実施：効率的な働き方を推進するため、管理職およびリーダー層を対象とした時間管理や生産性向上に関する検討会を実施する。

目標3：多様なキャリア形成を支援し、計画期間内に管理職（マネージャー（課長級）以上）に占める女性労働者の割合を20%超にする。

<対策>

- 2026年4月～ キャリア面談によるニーズ把握：女性社員を含む全社員を対象としたキャリア面談を実施率100%で実施し、マネジメント層への意向を確認する。
- 2027年4月～ 外部研修・セミナーの活用促進：管理職候補となる社員に対し、外部のマネジメント研修への参加を積極的に促す。

以上